

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	島津明人	所属	慶應義塾大学総合政策学部
研究会等名称	産業保健心理学研究会		
成果概要	<p>1) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>本研究会では、臨床心理学、産業・組織心理学、社会心理学、精神医学、公衆衛生学などの多領域にわたる国内外の研究者や実践家らとともに、労働者の安寧（健康、幸福、安全）に関する研究と実践について、総合的に検討することを目的とする。</p> <p>本年度は以下の活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本心理学会第 85 回大会における公募シンポジウム 「職場のストレスとメンタルヘルス：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行下における労働者の身体活動・座位行動とメンタルヘルス」(明星大学主催) <p>日時：2021 年 9 月 1 日～9 月 8 日 (オンデマンド配信) 内容：2002 年から毎年年度大会にて企画しているワークショップ/シンポジウムであり、2021 年度で 19 目の開催となった。今回は、「コロナ禍における労働者の身体活動の変化とメンタルヘルス」(渡辺和広, 北里大学), 「COVID-19 が労働者の座位行動とメンタルヘルスに及ぼす影響」(岡浩一朗, 早稲田大学), 「コロナ禍における労働者への身体活動のオンライン介入の好事例」(國井実, セントラルスポーツ株式会社) について話題提供が行われ、視聴者からの質問も受け付けた。なお、例年は、70-100 名の会員が参加しているが、今回は、オンデマンド配信のため視聴人数は不明である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初 2020 年 3 月 17 日 (火) に予定され、COVID-19 の感染拡大により、本年度に延期となっていた Annet de Lange 教授 (オランダ HAN 応用科学大学人的資源管理学部) の特別講演会は、本年度も COVID-19 の感染拡大防止のため、来日が叶わず、やむなく中止した。 <p>2022 年度は、第 86 回大会において、公募シンポジウム等の企画を予定している。</p>		

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
産業保健心理学研究会				
研究集会開催日： 2021年9月1日(水)～9月8日(水) (オンデマンド配信)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	島津明人	慶應義塾大学総合政策学部	○	
2	渡辺和広	北里大学医学部	○	
3	岡浩一朗	早稲田大学人間科学学術院	○	
4	國井実	セントラルスポーツ株式会社		
5	真船浩介	産業医科大学産業生態科学研究所	○	○
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

(様式5)

2022年3月15日

日本心理学会研究会

年度会計報告書

研究会名称 産業保健心理学研究会

研究会番号 21022

助成金額 ¥15,000

年月日	項目	金額
2021年3月26日	返金（日本心理学会）	¥15,000

支出合計 ¥15,000